



平成 26 年 5 月

提案箱のご意見に対する病院からのご連絡

数多くのご意見、ご感想をお寄せいただきありがとうございました。
ここに、ご意見についての実施状況または回答をご報告申し上げます。

皆さまからのご意見

MRI 検査を受けた際、技師の態度で不愉快な気持ちになった。金属チェックも投げやりな言葉と態度でショックだった。

当院の対応

このたびは大変不快な思いをおかけしてしまい、誠に申し訳ありませんでした。日頃より、常に患者さんやご家族の立場になり対応するよう心がけ、接遇態度や MRI 検査中においても、患者さんへの配慮に心がけるよう指導してまいりましたが、不快な思いをおかけしてしまったこと、深く反省しお詫び申し上げます。また MRI 検査における金属の存在は、医療事故につながることから厳重にチェックしておりますが、ご指摘いただいたとおり心の通わないチェック方法であったのではないかと反省いたしております。今後は患者さんと心の通うようコミュニケーションを取りながら、金属チェックをさせていただきたいと存じます。今後このようなことのないよう、当該部署職員全員にこの事例を周知させ、さらに接遇態度のみならず検査中の態度についても指導してまいりたいと存じます。



公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構
倉敷中央病院

